

JGS ニュースレター41号（令和元年6月発行）

お勧めします

JGS 宝石勉強会 「刀装具から日本の宝飾品の歴史を紐解く」

東京宝石科学アカデミー 渥美郁男

明治9年（1876）廃刀令（帯刀禁止令）により職を失った金工師たちの多くは新たな道として刀装具製作の技法を生かして、西洋式の宝飾品製造へと転職していった。刀や脇差の筭（こうがい）、小柄（こずか）、三処（みどころ）に施されてきた日本の金工師たちの美意識とは何か、このセミナーでは言及する。

海外に流出してしまった日本刀がどのような道を通ったのか。また刀の形や種類や歴史・文化について詳しく講演いただく。日本の宝飾品製造の黎明期を支えた金工師たちの思いを感じて欲しい。